

川の市民情報

2016年

11

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく 減災に係る取組方針策定 平成32年度を目途に達成すべき減災目標 大規模水害に対し、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」

本紙9月号に掲載の「水防災意識社会 再構築ビジョン」の記事のなかで、「京浜河川事務所災害情報協議会」のなかに設置した「専門部会」等をご紹介しましたが、この専門部会(4つの部会)において「減災に係る取組方針」が取りまとめられました。

各専門部会においては、まず部会毎の流域の概要と氾濫特性・過去の洪水による被害状況・現状と抱えている課題等を確認し、これらの課題を踏まえ、発生しうる大規模水害に対し「逃げ遅れゼロ」や「社会経済被害の最小化」を目的に具体的な取組を構成員が連携して実施することにより、「水防災意識社会」の再構築を目指します。

》 》 目標達成に向けた取組 《 《

◇ハード対策

- ・洪水を河川内で安全に流す対策
- ・危機管理型ハード対策
- ・避難行動・水防活動・排水活動に資する基盤等の整備

◇ソフト対策

- ・逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組
→情報伝達、避難計画等に関する取組 / 防災教育や防災知識の普及
- ・洪水氾濫被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組
→水防活動の効率化及び水防体制の強化に向けた取組
- ・一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組
→排水活動及び施設運用の強化に関する取組

《 《 フォローアップ 》 》

今後部会において各構成員で進捗状況を共有するとともに、必要に応じて取組方針の見直しを行うなどのフォローアップを行い、水防災意識を高めていくこととしています
※具体的な取組については部会毎に、取組方針に則り構成員が連携して取り組んでいきます

多摩川下流部左岸大規模氾濫に関する減災対策専門部会 (取組方針策定:H28. 8. 24)

- 構成員: 大田区、世田谷区、府中市、調布市、国立市、狛江市、品川区、東京都、気象庁東京管区气象台、国土交通省京浜河川事務所

多摩川上流部大規模氾濫に関する減災対策専門部会 (取組方針策定:H28. 8. 25)

- 構成員: 八王子市、立川市、青梅市、昭島市、日野市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市、東京都、気象庁東京管区气象台、国土交通省京浜河川事務所

多摩川下流部右岸・鶴見川大規模氾濫に関する減災対策専門部会 (取組方針策定:H28. 10. 13)

- 構成員: 稲城市、横浜市(鶴見区、港北区、都筑区)、川崎市、東京都、神奈川県、気象庁東京管区气象台・横浜地方气象台、国土交通省京浜河川事務所

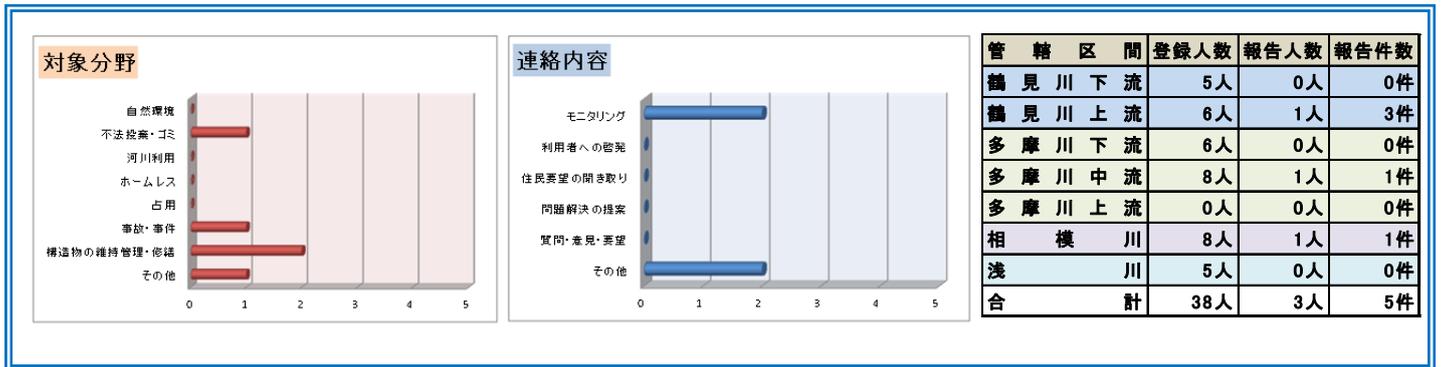
相模川大規模氾濫に関する減災対策専門部会 (取組方針策定:H28. 10. 13)

- 構成員: 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、大磯町、神奈川県、気象庁横浜地方气象台、国土交通省京浜河川事務所

※品川区、藤沢市、大磯町においては、想定最大規模の洪水浸水想定区域(平成28年5月公表)にその一部が含まれたため、対象区市町となっています

※策定された取組方針は京浜河川事務所HPに掲載しています。→ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00682.html>

平成28年10月は、5件の報告をいただきました。ありがとうございました。



10月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

皆様からのご報告お待ちしております！

相模川分科会 中谷様

情報提供と連絡を先月9月3日付で行ったが、1ヶ月経過し以前状況はなんら変わらず、不審車両が停まったままである。

管轄行政及び警察と連携の上、早急な解決への対応をお願いしたい。

【行為者の特定、指導等を行い撤去されました】

多摩川中流分科会 福井様

「多摩川の効力」

私達は年間二千万人の人が利用する多摩川の傍らに住んでいる。隅田川の河口のビルはヒートアイランドなどで、風の通りが悪くなっていたので、都市計画で河口近くのビルを取り壊したそうである。すると、気温が下がって川風がせき止められなくなったとか。

川はそれ自体情緒があり、地球温暖化でこの百年3度気温が上がってきているとの統計があるが、幸多摩川の風の通りは隅田川と違い、河口までそういう懸念は不必要だと思われる。この10月も例年になく暑かった。来年も暑いのかもしれない。「岸辺のアルバム」のドラマも思い出されるが、川風の吹き抜けていく対感には真夏日には心地よいものである。

【沢山の方々にこの心地よさを感じていただきたいですね】

鶴見川上流分科会 由良様

本日、分かる範囲で1回だけ矢上カメラ映像の異常に気が付きましたのでメールします。カメラ異常を解析されているようでしたら、担当の方にメール転送をお願い致します。

今回は添付jpg ファイル1こが情報の全てなので、開けないようでしたら別途送付しますので、ご連絡をお願い致します。インサート文字もおかしいため、カメラ自体の異常でなく周辺機器の異常の可能性も考えられると思います。

矢上川監視カメラが真っ黒です。

本日(平成28年10月29日(土))22時24分時点で真っ黒(画像から見ると前回とは障害箇所が異なる、または保守作業等で意図的に切った?)。故障であれば修理・原因究明いただく他ないですが、保守等で人為的に切っていたのでしたら、次回からはそのHPに記載頂けると親切と思います。

【電気系統の故障が確認されたため、修繕を行いました】

※頂いた情報は個別に対応・所内情報共有させていただいています。

イベント情報

多摩川河口域

船上見学会

参加者募集 申込締切:12月5日(月)必着

開催日:平成28年12月16日(金)・17日(土)

時間:両日共通 1班▶9時~11時(予定) 2班▶11時~13時(予定)

※上記いずれかの日程での参加となります。班分けについては事務局にて行います。

※開始時間までに受付してください。

※荒天の場合または晴天でも雨や波の具合によっては中止になることがあります。

集合及び:幸町緊急船着場 JR川崎駅から徒歩約10分(川崎市幸区、幸町交番前交差点付近)

解散場所:※参加者には詳細内容を記載した案内状をお送りします。

主催:多摩川流域協議会(国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、山梨県及び多摩川流域の市区町村)

お問い合わせ窓口:株式会社エム・シー・アンド・ピー TEL 03-3597-0172(お問い合わせ時間 9:00~18:00、土日祝日は除く)

(応募要綱等詳細は京浜河川事務所HP掲載チラシをご覧ください <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00238.html>)



RCM事務局より

11月に入り、河川工事が各地で行われはじめた皆さんお気づきですか? これは出水期(6~10月)が過ぎ、河川氾濫の危険性が低い非出水期(11~5月)に入ったためです。河川工事は基本的に出水期には準備工を行い、非出水期に本格的工事が行えるよう工程を立てています。工事についてもお気づきの点がありましたらご報告をお願いします。

RCM事務局山口